



## 2027年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月9日

上場会社名 株式会社ランド 上場取引所 東  
 コード番号 8918 URL <https://www.land.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松谷 昌樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 佐瀬 雅昭 TEL 045-345-7778  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2027年2月期第1四半期の連結業績（2026年3月1日～2026年5月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年2月期第1四半期	626	203.9	330	—	383	—	341	—
2026年2月期第1四半期	206	83.1	△143	—	△140	—	△141	—

(注) 包括利益2027年2月期第1四半期 341百万円 (—%) 2026年2月期第1四半期 △141百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期第1四半期	0.22	0.22
2026年2月期第1四半期	△0.09	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2027年2月期第1四半期	10,804		9,535		88.2	
2026年2月期	10,356		9,193		88.7	

(参考) 自己資本 2027年2月期第1四半期 9,525百万円 2026年2月期 9,183百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027年2月期	—	—	—	—	—
2027年2月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
 ※2027年2月期の期末配当予想につきましては、未定としています。

### 3. 2027年2月期の連結業績予想（2026年3月1日～2027年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	66.3	1,470	245.3	1,510	215.5	1,350	203.7	0.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2027年2月期1Q	1,545,140,000株	2026年2月期	1,545,140,000株
2027年2月期1Q	7,257,107株	2026年2月期	7,257,107株
2027年2月期1Q	1,537,882,893株	2026年2月期1Q	1,537,882,903株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

なお、2027年2月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる普通株式数については、当第1四半期連結会計期間末における発行済株式数（自己株式を除く）1,537,882,893株を使用しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2026年3月1日～2026年5月31日)におけるわが国の経済は、人手不足を背景とした雇用・所得環境の改善等により、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、米国の通商政策による影響や国際情勢の不安定感の高まり、原材料価格やエネルギー価格の高騰といった下振れリスクをはらんでおり、先行きは依然として不透明な状況となっております。

当社グループが属する不動産業界におきましては、建設資材価格の高騰による建築コストの上昇懸念や金利上昇に対する警戒感に加え、中東情勢の緊迫化による原材料の調達不安やさらなる価格の値上がり懸念されておりますが、国際情勢の不安定さを背景に、相対的に安定性の高い投資先として日本の不動産市場への関心は引き続き高い状況にあり、海外投資家からの不動産取得ニーズも底堅く推移しております。

また、当社グループが参入する再生可能エネルギー関連投資事業においては、脱炭素社会の実現に向けた政策支援や技術革新が進展し多様な電源の導入が加速しているとともに、2025年2月に閣議決定された第7次エネルギー基本計画においても、2040年度までに温室効果ガス排出量を73%削減する目標が掲げられ、再生可能エネルギーを主力電源として最大限導入する方針が示されました。これらの状況から、今後も持続可能なエネルギー供給体制の構築が求められることとなり、再生可能エネルギー市場は順調に拡大していくものと期待されています。

このような環境下において、当社グループは「豊かで快適な暮らしの創造」を企業理念とし、経営基盤の強化を図るとともに、更なる企業価値の向上を目指し、最大限の努力を継続してまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は626百万円(前年同期比203.9%増)、営業利益は330百万円(前年同期は143百万円の営業損失)、経常利益は383百万円(前年同期は140百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は341百万円(前年同期は141百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

報告セグメントの業績につきましては、以下のとおりであります。

なお、各報告セグメントの金額は、セグメント間取引を相殺消去する前の金額であります。

#### (不動産事業)

不動産事業につきましては、買取再販案件の引き渡しによる売上計上等を行った結果、売上高は165百万円(前年同期比19.6%減)、営業利益は3百万円(前年同期は7百万円の営業損失)となりました。

#### (再生可能エネルギー関連投資事業)

再生可能エネルギー関連投資事業につきましては、共同事業形式による系統用蓄電所の流動化売上等を計上した結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は460百万円(前年同期の売上計上は無し)、営業利益は420百万円(前年同期は26百万円の営業損失)となりました。

#### (その他事業)

その他事業につきましては、連結子会社等の販売費および一般管理費等を計上した結果、営業損失1百万円(前年同期は7百万円の営業損失)を計上しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ447百万円増加し、10,804百万円となりました。

これは、主に新規事業に係る資金の拠出により、棚卸資産等が増加したことによるものであります。

また、当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ105百万円増加し、1,268百万円となりました。

これは、主に売却活動の進捗に伴う前受金の増加によるものであります。

それらに加え、親会社株主に帰属する四半期純利益341百万円を計上した結果、当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ341百万円増加し9,535百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年2月期の通期連結業績予想につきましては、2026年4月9日付「2026年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で発表しました数値から変更しておりません。

なお、業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,910,636	2,426,787
販売用不動産	277,436	217,914
仕掛販売用不動産	171,672	134,936
共同事業出資金	6,123,781	6,741,581
短期貸付金	733,700	733,700
その他	67,795	477,355
貸倒引当金	△4,623	△4,634
流動資産合計	10,280,398	10,727,640
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,011	7,011
減価償却累計額	△6,292	△6,352
建物及び構築物(純額)	718	658
その他	27,261	29,077
減価償却累計額	△18,399	△19,763
その他(純額)	8,861	9,313
有形固定資産合計	9,580	9,972
無形固定資産	1,186	1,086
投資その他の資産		
投資有価証券	45,000	45,000
長期貸付金	31,148	31,148
その他	54,510	54,510
貸倒引当金	△65,069	△65,069
投資その他の資産合計	65,589	65,589
固定資産合計	76,357	76,648
資産合計	10,356,755	10,804,289

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	240,000	192,700
1年内返済予定の長期借入金	303,963	298,983
未払費用	318,822	324,227
前受金	143,802	190,110
未払法人税等	35,188	42,091
引当金	4,933	11,187
その他	38,770	137,032
流動負債合計	1,085,479	1,196,332
固定負債		
長期借入金	77,686	72,508
固定負債合計	77,686	72,508
負債合計	1,163,165	1,268,840
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	3,547,770	3,547,770
利益剰余金	6,110,330	6,452,188
自己株式	△524,261	△524,261
株主資本合計	9,183,839	9,525,698
新株予約権	9,750	9,750
純資産合計	9,193,589	9,535,448
負債純資産合計	10,356,755	10,804,289

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
売上高	206,142	626,490
売上原価	180,957	136,605
売上総利益	25,185	489,885
販売費及び一般管理費	168,651	159,383
営業利益又は営業損失(△)	△143,465	330,501
営業外収益		
受取利息	3,690	3,765
解約金収入	—	45,000
還付消費税等	3,012	8,247
その他	112	845
営業外収益合計	6,815	57,858
営業外費用		
支払利息	3,435	4,015
その他	436	394
営業外費用合計	3,871	4,410
経常利益又は経常損失(△)	△140,522	383,949
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△140,522	383,949
法人税、住民税及び事業税	590	42,091
法人税等合計	590	42,091
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△141,112	341,858
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△141,112	341,858

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△141,112	341,858
四半期包括利益	△141,112	341,858
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△141,112	341,858
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
減価償却費	1,016千円	1,524千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産事業	再生可能エ ネルギー関 連投資事業	計				
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	153,492	—	153,492	—	153,492	—	153,492
その他の収益	52,650	—	52,650	—	52,650	—	52,650
外部顧客への売上高	206,142	—	206,142	—	206,142	—	206,142
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	206,142	—	206,142	—	206,142	—	206,142
セグメント損失(△)	△7,283	△26,019	△33,302	△7,901	△41,203	△102,262	△143,465

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他付帯事業及び新規の事業準備費用等を含んでおります。

2. セグメント損失(△)の調整額は、各セグメントに配分していない全社収益及び全社費用が含まれております。

3. セグメント損失(△)と四半期連結損益計算書の営業損失は、一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産事業	再生可能エ ネルギー関 連投資事業	計				
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	165,695	—	165,695	—	165,695	—	165,695
その他の収益	—	460,795	460,795	—	460,795	—	460,795
外部顧客への売上高	165,695	460,795	626,490	—	626,490	—	626,490
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	165,695	460,795	626,490	—	626,490	—	626,490
セグメント利益又は損 失(△)	3,870	420,638	424,509	△1,763	422,745	△92,244	330,501

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他付帯事業及び新規の事業準備費用等を含んでおります。

2. セグメント損失(△)の調整額は、各セグメントに配分していない全社収益及び全社費用が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)と四半期連結損益計算書の営業利益は、一致しております。